

一般質問発言通告書

議席番号 15 番 氏名 岡本 正友

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(口をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員長

発言項目及び要旨

1. ポストコロナについて

新型コロナ禍の様々な経験を受けて、従来の延長ではなく生活様式や価値観が変化したポストコロナの施策運営における観光施策と脱炭素化施策について質す。

(1) 新型コロナウイルス対策の総括について (SDGs3)

- ① 令和6年3月31日で臨時接種としてのワクチン接種が終了すると伺う。これに伴う新型コロナウイルスワクチン対策室など、その関係部署の解消について首長としてのこれまでの対応総括を問う。
- ② パンデミック対策を含めた災害対策など、その経験が担保される危機管理体制の充実について所見を伺う。

(2) 空き家資源の活用策について (SDGs11)

- ① 増え続ける空き家は大きな問題である。浜田市の空き家バンク制度の登録状況とIターンUターンなど定住に繋がった空き家資源の実績状況と課題を問う。
- ② 美肌の湯日本一とも称される美又温泉における観光施策は、今後の地域づくりと関係人口の促進にも大きく寄与する施策である。当地における地域再生に向け、空き家や古民家の活用について問う。
- ③ 古民家の空き家の利活用については、脱炭素におけるカーボンクレジットの古材の活用などのほか、伝統建築物としての文化財価値もある。国交省の、古民家を活用した観光振興の推進策について認識を問う。

(3) カーボンニュートラルの取組について (SDGs15)

- ① カーボンニュートラルへの目標から、脱炭素を視野に入れた施設整備等の計画を問う。
- ② 国交省から化学肥料に代わる下水汚泥の肥料化の方針が示されている。当市の新たな下水処理施設における下水バイオマス資源活用の計画を問う。